

2025 年度実施「授業についてのアンケート」 自由記述欄の意見・質問への回答

人間福祉学科の学生の皆様

「学生による授業アンケート」へのご協力ありがとうございました。今後の学科の教育の質の向上に活かせる貴重なご意見・ご要望をお受けいたしました。以下、人間福祉学科の授業で実施したアンケートに対して寄せられた意見・要望に対して回答いたします。

(1) 「実習が無理なくできる環境調整をお願いします。」

回答：実習環境に関するご意見をありがとうございます。社会福祉実習は学外機関との連携のもとで実施されるため、学生の皆さんには授業と並行して多くの準備や調整をお願いする場面があります。専攻としても、学生が安心して実習に取り組めるよう、事前指導や相談体制の充実、実習先との連携強化に努めています。今後も学生の負担や不安に配慮しながら、より良い実習環境づくりに取り組んでまいります。

(2) 「6 限の鐘の時間を直してほしいです。7 時半にはならず 7 時になるため、講義を中断することがあります。また、7 時半にならないため、先生が気づかず 8 時まで講義を受ける場面がありました。」及び「6 限のチャイムを 19:30 に鳴らして欲しい。先生の講義が長引いてバイトに遅れるため」

回答：6 限の終了時刻に関するご意見をありがとうございます。6 限については、学部と大学院で時間帯が異なっており、学部の授業は 18:00～19:30、大学院の授業は 18:30～20:00 となっています。仮に 19:30 にチャイムを鳴らすと、進行中の大学院の授業を妨げることになってしまいます。そのため、大学院授業への配慮による意図的な措置として、現状では学部 6 限終了時のチャイムを鳴らさない運用となっていると思われます。一方で、チャイムがないことにより、担当教員が終了時刻に気づかず授業が延長してしまい、後の予定に支障が出るというご不便についても問題と認識しています。この点については、担当教員への周知徹底および時刻確認の励行を促してまいります。

(3) 「フレッシュマンセミナーなどの共通科目は課題や授業時間を統一した方が良いのではないかと思った。」

回答：貴重なご意見をありがとうございます。フレッシュマンセミナー（1 年ゼミ）については、大学での学びに必要な知識や技術を身に着けるようになるという共通の目標の下で、各担当教員の専門性を活かしながら学ぶ授業が行われています。いただいたご意見を真摯に検討し、全ゼミでの授業内容の質の向上に努めてまいります。